

令和2年度シラバス (教科・科目：地理歴史・日本史B)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程 午前部	単位数 4	必修・選択 必修
--------------	----------	-------------

教科書 『改訂版 高校日本史 (山川出版)』	学習書・他教材 なし
---------------------------	---------------

学 習 目 標
我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連づけて総合的に考察し、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めることで歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

学 習 計 画		
学習項目	学 習 内 容	試験範囲
第1章 古代社会の形成 (9)	1. 日本文化のはじまり (3) 2. 農耕の開始 (3) 3. ヤマト政権と古墳 (3)	前期中間考査
第2章 律令国家の形成 (12)	1. 律令国家の成立 (4) 2. 律令国家の繁栄 (4) 3. 律令国家の変質 (4)	
第3章 貴族政治の展開 (14)	1. 摂関政治 (5) 2. 国風文化 (3) 3. 荘園の発達と武士の台頭 (6)	
第4章 武家社会の形成 (15)	1. 院政と平氏の台頭 (6) 2. 鎌倉幕府の成立と 発展 (4) 3. 蒙古襲来と幕府の衰退 (3) 4. 鎌倉 文化 (2)	前期期末考査
第5章 武家社会の成長 (20)	1. 室町幕府の成立 (8) 2. 下剋上の社会 (4) 3. 室町文化 (4) 4. 戦国の動乱 (4)	
第6章 幕藩体制の成立 (12)	1. 織豊政権 (2) 2. 江戸幕府の成立 (4) 3. 江戸初期の外交と文化 (6)	後期中間考査
第7章 幕藩体制の展開 (11)	1. 幕政の安定 (5) 2. 経済の発展 (3) 3. 元禄文化 (3)	
第8章 幕藩体制の動揺 (12)	1. 幕政の改革 (6) 2. 江戸幕府の衰退 (4) 3. 化政文化 (2)	
第9章 近代国家の成立 (14)	1. 開国と幕府の滅亡 (4) 2. 明治維新 (3) 3. 立憲国家の成立 (2) 4. 大陸政策の展開 (2) 5. 近代産業の発展 (2) 6. 近代の文化 (1)	後期期末考査
第10章 二つの世界大戦とアジア (13)	1. 第一次世界大戦と日本 (3) 2. 政党政治と大 衆文化 (3) 3. 恐慌の時代 (3) 4. 軍部の台頭 (2) 5. 第二次世界大戦 (2)	
第11章 現代の世界と日本 (8)	1. 占領下の改革と主権の回復 (3) 2. 55年体制 と高度経済成長 (3) 3. 現代の情勢 (2)	

配当合計時間 140 時間 (50 分授業)

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③資料活用の技能	④知識・理解
授業を中心に学習意欲や協力する態度を身につけ国際社会に主体的に責務を果たそうとする。	発問に対する回答や定期考査などを中心に国際社会の変化を踏まえ公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	定期考査のみならず、小テストや提出物などを見て、総合的に理解し、その知識を身につけている。
<ul style="list-style-type: none"> 定期考査および授業シート、リアクション・ペーパー、授業中の小テスト。 毎回、授業の終わりに提出物を回収し、評価の対象とする。 			

授業の進め方、課題・提出物など
<ul style="list-style-type: none"> 教科書を使い、授業シートにまとめるなどして授業を進める。 毎回、授業の終わりに提出物を回収し、評価の対象とする。

担当者からのメッセージ
<ul style="list-style-type: none"> 教科書と筆記用具を必ず毎時間用意してくること。 成績は定期考査の成績を中心に、出席や提出物の状況、授業態度などを総合的に勘案して評価します。その時代の人びとの思いを知りましょう。